

抗菌薬使用量と耐性菌に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:平成 29 年 11 月 28 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

当院における細菌の抗菌薬耐性率と抗菌薬使用量の推移

〔研究目的〕

厚生労働省から薬剤耐性（Antimicrobial resistance: AMR）アクションプランが公開され、2020 年までの 5 年間における抗菌薬使用量や主な細菌の抗菌薬耐性率の成果目標が定められました。そこで当院における現状を調査し、今後の課題を明らかにします。

〔研究意義〕

不要な抗菌薬の処方を減らし、耐性菌の出現を減らします。

〔対象・研究方法〕

患者さんから提出していただいた喀痰、尿などからどのような細菌が分離されていたか、統計を取ります。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科

〔個人情報の取り扱い〕

匿名化し個人情報を保護します。個人情報が病院外に持ち出されることはありません。

〔その他〕

本研究への参加は自由です。参加されない場合も診療上不利益を受けることはありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 菊池健太郎 (帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科学講座 准教授)

研究分担者: 梶山祐介 (帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科 助教)

住所: 川崎市高津区二子 5-1-1 TEL: 044-844-3333 (代表) [内線 3213]